

いち
わたしの一推し

冬の省エネ “暖房編”



1 ■ 設定温度を1度下げてみたら ■

温度計・湿度計を持ち歩いて

部屋のあちこちや上下を測ると気付くこともありそう

エアコンやストーブの設定温度は何度にしてますか？
冬の省エネに、いつもの設定温度を1度だけ下げてみては？
効果はわずかかかもしれませんね。

でも、そうしたらどうなるのか、試しに室温の変化を調べてみませんか。

設定温度を高くしても、暖気は天井に上がってしまって、
床に近いところは意外に低いとか。

カーテンを閉めたらどうなるかとか。

最近は見やすくて、しかもお値段も数百円と手頃な温度・
湿度計がいろいろあります。

壁にぶら下げるアナログ型の他、家の中どこにでも持ち歩けるデジタルタイプも多数。夏なら熱中症を警告するとか、健康にかかわる温度や湿度のレベルを教えてくれるものも。

暑い寒いの感覚だけでボタンを押さずに、こまめに温度・湿度を測り、その上で対策を検討すれば新たな省エネルギーの方法が見つかるかも。(AM)



ご自宅の毎時、毎日、毎月の

電力消費量を電力購入会社のWebページ等で
確認してみましょう